



表彰式で表彰された皆さん

食育川柳コンクール受賞作品決定!

正しい食事のあり方や望ましい食習慣を考える機会として、「和食（日本の伝統的な食文化）」をテーマに川柳を募集し、10月20日、佐渡総合病院「病院祭」で表彰式を行いました。

最優秀賞を受賞された皆さんに「句に込められた思い」を聞きました!

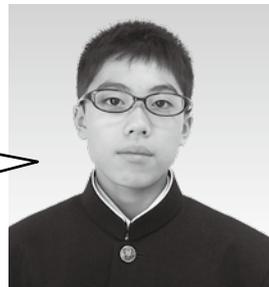


丹穂 陽太さん

しょくたくの まん中ねころぶ やき魚
 ぼくの家のごはんの時は、いつもつくえのまん中に魚
 がおいてあるのを思い出して書きました。
 ぼくは、魚は骨があるのであまり好きではないけど、
 今はがんばって食べています。

おみそ汁 愛があふれて 湯気となる

お母さんは、湯気が出るみそ汁を僕たちのために一生懸命作ってくれます。そのみそ汁にこもったお母さんの愛情を湯気に見立てて書きました。



佐々木 直也さん

海外を 旅して恋し 塩むすび

海外旅行をすると、現地の料理も珍しくておいしいですが、2日もすると和食が恋しくなります。それも、シンプルな塩を付けただけのおむすびが食べたくなる、やっぱり日本人だなとつくづく感じてしまう、そんな思い出を句にしました。



松川 慎吾さん

みんなですすめる～食と運動 あったか大作戦～「^{サイズ}SIZE ^{エス}S」

市では脱メタボで健康寿命の延伸「元気で長生き」を目指し、食習慣と運動習慣を見直す「SIZE S」という取り組みを推進しています。

川柳のテーマ「和食」は、日本人の体に合った食材・食べ方を考えて作られています。和食の基本である一汁三菜（汁物とおかず3つ）でバランス良く、適量を守りながらおいしく食べて、楽しく体を動かし、健康に過ごしましょう。

「SIZE S」とは S:佐渡で I:一緒に Z:ずっと E:笑顔で S:住みたいな「より健康に暮らしたい」そんな期待を込めた脱メタボ作戦の名前です!